

内部評価の結果

【評価結果】

計画どおり実施

【評価理由】

門司港地域複合公共施設整備事業は、「公共マネジメント実行計画」におけるモデルプロジェクトとして、門司港地域に点在する老朽化が進み、近い将来建替えが必要な公共施設を門司港駅周辺に集約することで、施設の効率化を図ると同時に、利用者の利便性向上を図ることを目的としている。

事業を実施することで、

- ・交通利便性が高い門司港駅周辺に集約されることにより、アクセス利便性が向上する。
- ・施設の効率化による利用者の利便性向上が図れる。
- ・公共施設の面積を縮減することができ、整備費や維持管理費を削減できる。
- ・年間60万人が利用することが見込まれ、門司港駅周辺に賑わいを創出し、新たな流れを誘導することでその効果を周辺地域に波及させられる。

等の効果が見込まれるため、計画どおりに実施することを対応方針案として決定した。

なお、公共事業調整会議では複合公共施設の維持管理について、複合公共施設であることから、維持管理の効率化を目指した施設の管理方法を検討することなどの意見があった。

これらの意見については、複合公共施設の整備検討を進めていく中で具体的な対応を図っていくこととする。